

補助事業番号： 21-1-012
補助事業名： 平成21年度 自転車競技の振興補助事業
補助事業者名： NPO法人 ツール・ド・おきなわ協会

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

本協会は定款において、サイクルスポーツを核とした活動を展開することとしており、サイクルロードレースの競技力向上を目指した「国際ロードレース（UCI公認）大会」と、サイクルスポーツの機会の拡充、啓発普及を目指した「市民サイクルスポーツ大会」の2つの大会をサイクルスポーツの祭典として国内外から多くの参加選手を迎え開催することによりサイクルスポーツの普及、体育の振興を図り、公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容

ツールドおきなわ2009大会の開催

(ア)実施期日 平成21年11月7日、8日

(イ)実施場所 沖縄県北部地域

(ウ)参加者数 3,815人

(エ)主催 ツール・ド・おきなわ協会 北部広域市町村圏事務組合 日本自転車競技連盟

(オ)種目 タイムトライアル（直線コース折り返し1.1km） 男子チャンピオンレース200km 女子国際レース85km ジュニア国際レース130km 市民レース200km 市民レース130km 市民レース85km 市民レース50km シニアレース50km 市民レディースレース50km 中学生レース50km 小学生レース5km 沖縄本島一周サイクリング やんばるセンチュリーライド プレミアムサイクリング チャレンジサイクリング 伊平屋島体験サイクリング 伊平屋島体験参加者随行バスツアー 伊是名島体験サイクリング 伊是名島体験参加者随行バスツアー 伊江島体験サイクリング 恩納村ファミリーサイクリング ロードレース観戦バスツアー バリアフリーサイクリング 一輪車大会

2. 予想される事業実施効果

「国際ロードレース大会」は、2年間名護市中心市街地で開催したことでサイクルスポーツの関心やインパクトを与えることが出来た。また、「市民サイクルスポーツ大会」における受付やその他のイベントを街中で行うことにより自転車を通じた市民参加型

のイベントへと成長し、三千人に及ぶボランティアを含め熱気に満ちた大会となっている。また、サイクルスポーツを通して「ツール・ド・おきなわ」が国際交流活動の場として機能していく。特に地元の子供達と海外招待選手との交流会も恒例となり継続していくことで、将来を担う児童生徒の国際感覚が育まれる絶好の機会であると同時に自転車に対する興味が高まり自転車競技の普及に繋がると確信できる。

市民レース部門の参加者は今なお年々増加傾向にあり、県内外の自転車競技の普及に繋がっていると予想される。サイクリング部門においてもロングライド系を中心に体験サイクリングやファミリーサイクリングも参加者増加の傾向にあるのは明らかで、今後の地域の観光振興にも繋がるものだと予想される。また、毎年行ってきた台湾からの「ツール・ド・おきなわ」への参加者との交流会を継続し、今後においても大会への参加を促すとともに韓国や中国などの参加者も増える傾向にあることから、アジア地域を中心に世界に注目されてきている大会であると思われる。さらに、社会福祉活動を目的としたバリアフリーサイクリングを実施することにより、障害者に対しサイクルスポーツへの参加を促すことができたとともに、今後さらに発展、普及が見込まれる。

2. 本事業において作成した印刷物

大会報告書	550部作成
大会ポスター	1,000部作成
大会プログラム	4,300部作成
大会募集要項	10,000部作成
立哨員必携ハンドブック	1,000部作成
交通規制チラシ	51,000部作成

3. 事業内容についての問い合わせ

団体名： NPO法人 ツール・ド・おきなわ協会
(エヌピーオーハウジン ツール・ド・オキナワキョウカイ)

住所： 905-0006
沖縄県名護市字宇茂佐1399番地2 北部会館2階 大会事務局

代表者名： 理事長 稲嶺 進 (イナミネ ススム)

担当者名： 事務局担当 上地 太(ウエチ フトシ)

電話番号： 0980-54-3174

FAX 番号： 0980-54-3169

E-mail： info@tour-de-okinawa.jp

URL： <http://www.tour-de-okinawa.jp>